



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月12日

上場会社名 株式会社イワキ 上場取引所 東
 コード番号 6237 URL https://www.iwakipumps.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤中 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 井上 誠 TEL 03-3254-2931
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（説明会に代えて、当社ウェブサイトにて四半期決算説明動画を11月27日に掲載予定です。）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,159	△6.6	711	△31.7	935	△24.8	1,068	4.3
2020年3月期第2四半期	14,086	△4.2	1,041	△13.9	1,243	△18.9	1,024	△4.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,002百万円 (40.5%) 2020年3月期第2四半期 713百万円 (△27.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	48.50	—
2020年3月期第2四半期	46.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	31,557	21,184	67.0
2020年3月期	30,126	20,523	68.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 21,130百万円 2020年3月期 20,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	13.00	—	17.50	30.50
2021年3月期	—	8.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	13.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,280	△1.2	1,332	△37.0	1,739	△32.6	1,537	△27.6	69.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	22,490,910株	2020年3月期	22,490,910株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	451,856株	2020年3月期	465,389株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	22,031,327株	2020年3月期2Q	22,167,878株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、従来開催しておりました機関投資家・アナリスト向け説明会に代えて、オンデマンド方式による四半期決算説明動画を2020年11月27日（金）に当社ウェブサイトへ掲載いたします。四半期決算説明資料は、事前に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるものの、このところ持ち直しの動きもみられます。一方、設備投資は企業収益の減少や先行き不透明感の高まりにより、当面、慎重な動きが続くと見込まれます。

こうした状況の下、国内は「CS向上で勝つ」を基本方針に活動してまいりました。また、海外においては世界15カ国21社の関係会社と連携して販売の拡大を図ってまいりました。

加えて、当社グループはお客様への供給責任を果たすべく、引き続き新型コロナウイルス感染防止策を講じつつ、製品供給を継続しております。また当期より新たな物流拠点(外部倉庫)を活用しており、短納期化・生産性向上によって更なるCS向上を図ってまいります。

一方、営業面においては国内外ともに顧客訪問制限の状況が継続しており、ポンプ選定や設置調整等、販売時に詳細打合せ等必要な案件については、訪問制限の影響を受ける結果となりました。また海外連結子会社においては2020年1～6月の期間を取り込んでいることから、コロナ禍影響が大きく反映された形となって現れております。

その結果、市場別では半導体・液晶市場は第1四半期に引き続き前年同期比増収で推移しましたが、それ以外の全ての市場においては前年同期比減収となりました。

地域別では、国内は、医療機器市場、新エネルギー市場が振るわず、売上高は7,858百万円(前年同期比8.5%減)となりました。海外は新型コロナウイルスの影響を大きく受け、欧州、米国ともに各市場振るわず、欧州の売上高は1,146百万円(前年同期比19.4%減)、米国の売上高は1,708百万円(前年同期比16.7%減)となりました。アジア地域は、韓国半導体・液晶市場向けが引き続き好調で、売上高は1,033百万円(前年同期比2.9%増)となりました。また、中国は医療機器市場向け需要が大幅に増加しており、売上高は972百万円(前年同期比66.8%増)となりました。

製品別では、主力製品である定量ポンプは堅調に推移しておりますが、数多くの市場向けに展開しているマグネットポンプは営業訪問制限等の影響を受け不調な結果となりました。半導体・液晶市場向け空気駆動ポンプは引き続き好調に推移しております。

このような状況の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結売上高は13,159百万円(前年同期比6.6%減)となりました。

利益面では、売上減収の影響を大きく受け、営業利益は711百万円(前年同期比31.7%減)、経常利益は935百万円(前年同期比24.8%減)、特別利益にて第1四半期に計上したイワキノルディック子会社化に伴う段階取得に係る差益により、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,068百万円(前年同期比4.3%増)となりました。

また、当社グループはケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は22,278百万円となり、前連結会計年度末に比べ742百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が802百万円減少した一方で、現金及び預金が902百万円、商品及び製品が436百万円増加したことによるものであります。固定資産は9,279百万円となり、前連結会計年度末に比べ688百万円増加いたしました。これは主にのれんが689百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、31,557百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,431百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は7,759百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は2,613百万円となり、前連結会計年度末に比べ672百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、10,373百万円となり、前連結会計年度末に比べ770百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は21,184百万円となり、前連結会計年度末に比べ660百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は67.0%(前連結会計年度末は68.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年6月15日の「2021年3月期 業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,037,142	6,939,877
受取手形及び売掛金	6,567,089	5,764,664
電子記録債権	3,006,973	2,754,952
商品及び製品	2,274,529	2,711,212
仕掛品	41,866	60,915
原材料及び貯蔵品	3,334,700	3,653,408
その他	297,927	417,349
貸倒引当金	△24,120	△23,519
流動資産合計	21,536,109	22,278,862
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,350,481	7,593,323
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,814,876	△3,953,684
建物及び構築物(純額)	3,535,605	3,639,639
機械装置及び運搬具	2,821,272	2,905,780
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,409,334	△2,485,604
機械装置及び運搬具(純額)	411,937	420,175
工具、器具及び備品	1,882,702	1,925,217
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,557,037	△1,622,798
工具、器具及び備品(純額)	325,664	302,419
土地	1,039,680	1,038,945
リース資産	282,368	264,960
減価償却累計額	△138,730	△130,794
リース資産(純額)	143,637	134,165
建設仮勘定	129,925	70,903
その他	30,117	34,051
減価償却累計額	△22,400	△23,540
その他(純額)	7,716	10,510
有形固定資産合計	5,594,168	5,616,759
無形固定資産		
のれん	1,764	691,599
商標権	46,116	39,613
その他	258,369	365,859
無形固定資産合計	306,250	1,097,072
投資その他の資産		
投資有価証券	1,743,860	1,617,416
繰延税金資産	669,176	656,633
その他	277,068	291,194
投資その他の資産合計	2,690,105	2,565,244
固定資産合計	8,590,524	9,279,076
資産合計	30,126,634	31,557,938

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,681,495	4,722,452
短期借入金	768,050	938,659
1年内返済予定の長期借入金	—	75,000
リース債務	55,903	54,201
未払法人税等	103,628	203,536
賞与引当金	725,113	698,987
役員賞与引当金	43,080	17,814
製品保証引当金	71,156	68,858
建物解体費用引当金	11,400	11,400
その他	1,201,622	968,745
流動負債合計	7,661,449	7,759,655
固定負債		
長期借入金	—	675,000
リース債務	105,203	98,706
役員退職慰労引当金	51,687	51,687
退職給付に係る負債	912,345	902,965
資産除去債務	185,555	195,236
その他	686,570	690,087
固定負債合計	1,941,361	2,613,683
負債合計	9,602,811	10,373,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044,691	1,044,691
資本剰余金	675,803	675,384
利益剰余金	19,143,574	19,826,694
自己株式	△475,730	△456,247
株主資本合計	20,388,338	21,090,522
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,669	107,650
為替換算調整勘定	150,937	64,008
退職給付に係る調整累計額	△135,633	△131,572
その他の包括利益累計額合計	103,974	40,086
非支配株主持分	31,510	53,991
純資産合計	20,523,823	21,184,600
負債純資産合計	30,126,634	31,557,938

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	14,086,741	13,159,749
売上原価	9,240,702	8,688,758
売上総利益	4,846,039	4,470,991
販売費及び一般管理費	3,804,522	3,759,253
営業利益	1,041,516	711,737
営業外収益		
受取利息	5,846	1,760
受取配当金	16,499	16,194
持分法による投資利益	221,404	262,978
その他	19,011	18,272
営業外収益合計	262,762	299,206
営業外費用		
支払利息	16,067	11,725
為替差損	28,574	48,385
譲渡制限付株式報酬償却損	6,800	6,944
その他	9,256	8,608
営業外費用合計	60,698	75,664
経常利益	1,243,580	935,279
特別利益		
固定資産売却益	9,111	—
投資有価証券売却益	153,234	—
段階取得に係る差益	—	347,712
特別利益合計	162,345	347,712
特別損失		
固定資産除却損	301	205
投資有価証券売却損	8,756	—
特別損失合計	9,058	205
税金等調整前四半期純利益	1,396,868	1,282,786
法人税等	362,784	214,666
四半期純利益	1,034,083	1,068,120
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	9,542	△447
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,024,541	1,068,567

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,034,083	1,068,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△134,795	19,082
為替換算調整勘定	△109,750	△65,206
退職給付に係る調整額	△18,365	4,060
持分法適用会社に対する持分相当額	△57,445	△23,309
その他の包括利益合計	△320,356	△65,372
四半期包括利益	713,726	1,002,747
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	704,515	1,004,679
非支配株主に係る四半期包括利益	9,211	△1,932

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間において、連結子会社であるIwaki Europe GmbH(イワキヨーロッパ)が持分法適用会社であるIwaki Nordic A/S(イワキノルディック)の株式(60%)を取得したため、第1四半期連結会計期間より同社及び同社の子会社であるIwaki Suomi Oy、Iwaki Norge AS及びIwaki Sverige ABを連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

当社グループは、ケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。